

名前：

私は「インターネットでニュースを見る」
 とができて、これからも新聞、雑誌は必要
 だのと思う。理由は以下の通り三つである。
 まず第一に身体的な理由であるが、パソコン
 を見続けると目が疲れるから、である。た
 だでさえ、仕事や遊びでもパソコンやゲーム
 機等の画面を見つづけている時間が多い現代
 人が、更に、新聞や雑誌等の膨大な字数を画
 面上で読むとしたら、身体への影響は無視で
 きない。更なる視力の低下、肩こり等の障害
 が増えるであろう。新聞、雑誌の読みすぎで
 肩が凝った、などという言は聞いたことがな
 いし、インターネットがなかった時代には比べ
 て視力が悪くなる人が増加しているのは明ら
 かであろう。
 第二に、新聞、雑誌を読むことであらゆる
 情報が入手できるから、である。こう言うと、
 インターネットでもあらゆる、むしろ新聞上
 より多くの情報を入手できるではないか、と言
 われるかもしれない。しかし、ネットではク

リックレなければそのページを見るということが
 できないのである。つまり、これは無意識に自
 分が興味をもった情報に通ってしか情報を入
 手していない、といえるであろう。新聞、雑
 誌の場合、一通り全部読む、という人が多い
 であろう。そうすると、題名だけでは興味を
 持てないような話題も、自然と読むこととな
 り、以外とその言ひ事がおもしろいものだ、た
 り、役に立つ話だった、というところがよく
 ある。
 第三の理由に紙という実在する媒体がある、
 ということである。確かにゴミになると場所
 もとるし大変ではあるが、紙として残ってい
 ることで、後で読み返すことが可能である。
 あらゆる情報が錯綜する現代、形のない情報
 よりも、紙という形で残っている情報へ安心
 感がある、というのは私だけであろうか。
 以上の三つの理由から、インターネットが
 普及しても、新聞や雑誌が必要とされる理由
 は大いにある、と私は考える。